



マイクロコート

# Yellow Re-born



隔月発行  
ニューズレター  
第16号  
2010年  
6月発行



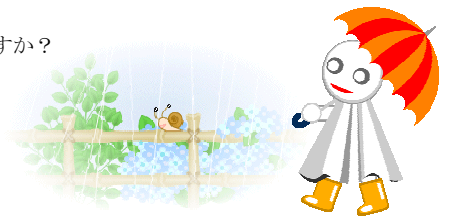
梅雨に入り、天候が不安定な中、ワールドカップの決勝トーナメントが開始しました。注目の日本対パラグアイの戦いは、PK戦までもつれ込み、残念ながら3-5でベスト8進出ならず。

日本が決勝トーナメントに駒を進めたこともあり、普段は関心の薄い人たちもその盛り上がりと一緒に楽しめる良いワールドカップでした。

さて、予選リーグの初戦カメルーン戦では1得点をあげ勝利しましたが、日本人の中でカメルーンを応援している方々がいらっしゃるのをご存じですか？それは大分県中津江村の方々です。

8年前の日韓ワールドカップ。カメルーンの選手がSTAYした場所、それが中津江村でした。その縁で中津江村とカメルーンは今でも交流が続いているそうです。

ワールドカップが世界を小さくしていますね。It's a small world!



## iPad、iPhone4発売!

先日iPhone4が発売されました。ニュースでは「アップルストア銀座」には予約開始の午後5時時点で170人以上の列が、「ソフトバンク表参道」には270人以上の列が、「アップルストア福岡天神」には100人以上の列が出来ており、世界中で発売から三日間で170万台以上が販売されたそうです。

iPhone4に先だって発売されたiPadも、一ヶ月で100万台以上、二ヶ月で200万台以上、販売されたそうです。これは2秒に1台売れていくスピードだったとか。

iPhone4に比べてiPadのマスコミへの露出は激しかったように思えます。NHKをはじめ、雑誌、新聞・ニュースに取り上げられた孫社長は、右手にiPad、左手にiPhoneを持って満面の笑みでした。

ビジネス面からはiPadアプリの開発は魅力的ですが、最大の利点は「iPadであること」ではないでしょうか。iPadはビューワーとして非常に優れています。顧客にiPadでプレゼンテーション。売れているとはいえ、まだ物珍しいですから「つかみ」には十分です。従来のノートPC以上に親密感が出せるのではないのでしょうか。

しかもプレゼン後には・・・そのままiPadをプレゼントしてしまってもいいかもしれません。iPadの価格は約5万円なので、大きな商談であれば十分元が取れる・・・かもしれませんね。

それにしても、Microsoft、Google、Apple・・・アメリカ発のビジネスは凄まじいものです。そのビジネスモデルの発想はどこから湧いてくるのでしょうか。見習いたいものです。



## 新入社員の研修終了!

4月6日から6月9日まで約2ヶ月間にわたった助成金を活用した組込み教育・研修(e-Solembex)を、4社7名の新入社員が修了されました。

研修を通して学ばれたことが、今後の自社業務で必ず役立つことと思います。

ソフトウェアが動く根本的なところから学ぶ意義は大きいですが、またビジネスは人の縁で成り立つところも大きいものです。

入社後5年10年と経ち、社外へ活躍のフィールドが移ったとき、研修を通して得た“縁”は良い結果を生むことになると思います。

今後の大いなる活躍を祈念いたします。



ご要望・ご意見はこちらまで

マイクロコート株式会社

〒814-0001 福岡市早良区百道浜2丁目1-22 福岡SRPセンタービル

FAX: 092-841-5701

ホームページ <http://www.mccweb.com> メールアドレス [info@microcourt.co.jp](mailto:info@microcourt.co.jp)

## IPA基本情報処理合格/オラクルフロンズ合格

システム開発部 田端尚彦(平成21年10月入社)

3月22日にOrcleMaster Bronse 11gの試験を受験しました。本来は12月に受検する予定でしたが試験予約の関係から受験できず、3月まで先送りになってしまいました。

3月は慣れない作業や初めての仕事が多く、勉強の時間を確保することが困難な状況でしたが休みの日や寝る前の時間など、少しでも勉強の時間を確保し資格を取得することが出来ました。

また、4月18日には国家試験である基本情報技術者試験も受験しました。この試験は過去に何度か失敗しているので、今回は今までの敗因を分析し、これまでの過去問を解く、得意分野を作るなど自分なりに対策を立て、合格することが出来ました。

今回学んだ事をこれからの業務に生かし、今後はいま持っている資格に満足せず更に上位の資格取得を目標にし、私自身のスキル向上に努めたいと思います。



## ICカード

福岡でもICカードが行き渡り、J R、西鉄、市営地下鉄が1枚のカードで利用できるようになりました。これらのカードの豆知識です。



- ・いずれのカードも首都圏でも利用できますが、地下鉄 (PASMOエリア) だけは利用できません。
- ・SUGOCA記念カードはオートチャージ機能が付けられません (nimoca記念カードはOK)
- ・はやかけんにはクレジット機能が無いため、オートチャージ機能がありません。
- ・はやかけんはANAと提携。nimocaはJALと提携。
- ・西鉄バスの乗り換え割引は、nimocaを使用しても、他社路線への乗り換えには適用されません。
- ・ポイント及びオートチャージは自社路線のみ。

ポイントを重視するのでしたら、ご利用の多い路線のカードが最適です。オートチャージは支払いに気を遣わなくて良いので楽です。

携帯性を重視するのでしたら、(東京出張がある方は特に) Suicaをオススメします。3カードで相互利用がなった際にSuicaエリアでも利用できるようになりました。首都圏の地下鉄もカバーできるのでこれ1枚でOKです。

「モバイルSuica」にすると、オートチャージには及ばないものの、オンラインでチャージできるので、もう小銭いらずです。

間を取って、カード一枚とケータイ一台のハイブリッド使用でも十分な利便性を確保できますから、ご自身の生活スタイルに合わせてベスト・プラクティスを探してみてください。

## ITパスポート合格

技術教育部 阿部雅信

私は、今年の二月より社内にて基金訓練の講師を担当しております。

最初に担当した講座はITパスポート科でした。私は、ITパスポート資格は持っていませんでしたが、前職で社内SEを経験していた事もあり、OSやアプリケーションソフトのトラブルシューティング・ネットワーク構築・ハードウェアの修理などのテクノロジー分野には自信がありました。

しかし、それを基金訓練の受講生に教えるのは苦難の連続でした。受講生の年齢も20代から50代と幅広く、また、ほとんどの人がパソコンを触ったことがない初心者で、どのように教えたら理解をして頂けるかを考えました。

まず、私自身がIT初心者だったときの事を思い出し、ITを利用するとどんなに便利なのか、パソコンとはどんな構成で出来ているのかなど、ITに興味を持ってもらうための授業を始めました。

その一環として、自宅より自作パソコンを教室に持ち込み分解し、もう一度組立を行う実演を受講生の前で行いました。

その後、もう一度分解をして今度は受講生に組立に挑戦してもらいました。最初は、戸惑いながらも組立が終わったパソコンの電源を入れパソコンが起動すると受講生から歓声があがりました。

また、ネットワークの授業では一からネットワークの構築をしてデータの流れを検証しました。そのような授業を繰り返し行い、平成22年度春期ITパスポート資格に受講生の60%が合格しました。

私も合格した内の一人になりました。



## 編集後記

本格的に梅雨に入りパツとしない天気が続いております。連日の大雨で土砂災害が起こらないか心配です。雨の影響で道路や階段が滑りやすくなっておりまして、通勤時や移動の際には足元に十分ご注意ください。



(編集担当)

